

オプション検査のご案内

受診希望の方は、事前にお申込みください。

※更新日 2025年 02月

検査名		内容（解説）	料金（税込）	
1	眼底検査	眼底カメラで眼の奥を撮影し、動脈硬化・白内障・緑内障などを調べる検査です。	¥880	
	早期発見としての推奨度 ★★★	糖尿病や高血圧に合併しやすい細い血管の動脈硬化の程度を調べたり、緑内障、白内障などを調べる検査です。		
	2	推定1日食塩摂取量	尿の検査で、普段の塩分摂取量を調べる検査です。	¥770
		推奨度 ★★★	尿中ナトリウム量から、1日の食塩摂取量を推定します。	
	3	腸内フローラ検査	検査キットで腸内に生息する細菌のバランスを調べる検査です。自宅で検査が出来ます。	¥19,800
早期発見としての推奨度 ★★★		便の検体から腸内細菌を同定し、その割合を知ることができます。大腸がんのリスク、下痢や便秘からダイエットに関することなどが分かり、生活習慣や食生活の改善につなげることが出来ます。		
4	歯周病リスク検査	検査キットで歯周病原因菌を調べる検査です。自宅で検査が出来ます。	¥2,640	
	早期発見としての推奨度 ★★★	歯周病リスクの程度が、検査キットを使って唾液で調べます。		
New! 5	睡眠検査	自分の”睡眠の質”を自宅で調べることが出来ます。 2晩プラン	¥12,650	
	早期発見としての推奨度 ★★★	2晩プランか5晩プランがあり、自宅で脳波を測定し、睡眠の質を評価します。 5晩プラン 睡眠時無呼吸症候群を診断するものではありませんが、睡眠の質を総合的に評価します。	¥19,800	
※要予約	6	頸動脈エコー	¥3,960	
		早期発見としての推奨度 ★★★		脂質異常症などに合併しやすい太い血管の動脈硬化を頸動脈プラークの厚みで調べます。
	7	ABI・CAVI検査	¥1,430	
早期発見としての推奨度 ★★★☆		主に足の血管の詰まりや硬さを調べる、動脈硬化の検査です。 四肢の血圧を測定し、脈波を調べることで、四肢の血管の硬さ（CAVI）、血管の狭窄・閉塞（ABI）を調べます。		
8	骨密度測定	¥3,960		
	早期発見としての推奨度 ★★★		腰の骨の密度をエックス線で測定し、骨粗鬆症を調べる検査です。 「骨密度」は、骨の強さを判定するための代表的な指標です。骨密度検査では、骨の中にカルシウムなどのミネラルがどの程度あるかを測定します。	
● 乳がん検診				
9	マンモグラフィ（1方向）	乳がんの初期症状である繊細な石灰化を調べる検査です。	¥4,290	
	早期発見としての推奨度 ★★★			左右それぞれの乳房に対して上下(1方向)から撮影し、乳がんの初期症状である繊細な石灰化を調べる検査です。
10	マンモグラフィ（2方向）	乳がんの初期症状である繊細な石灰化を調べる検査です。	¥5,830	
	早期発見としての推奨度 ★★★			左右それぞれの乳房に対して上下と斜め方向(2方向)から撮影し、乳がんの初期症状である繊細な石灰化を調べる検査です。
11	乳腺エコー検査	超音波を用いて、乳房内の病変の有無、しこりの有無を調べる検査です。	¥4,290	
	早期発見としての推奨度 ★★★			乳房の表面から超音波を発生する器械を当て、超音波の反射の様子を画像化します。乳腺の密度が高くマンモグラフィではしこりの有無が分かりにくい場合でも、しこりを確認することができます。
12	乳がんセット検査（1方向セット）	マンモグラフィ検査（1方向撮影）と乳腺エコー検査の両方を受診するセット検査です。	¥6,600	
	早期発見としての推奨度 ★★★			
13	乳がんセット検査（2方向セット）	マンモグラフィ検査（2方向撮影）と乳腺エコー検査の両方を受診するセット検査です。	¥9,900	
	早期発見としての推奨度 ★★★			
※ 乳がんを調べる検査では、40歳未満の方は乳腺が発達しているため、マンモグラフィ検査では乳腺の異常が分かりにくいと言われています。その為、○40歳未満の方 → 乳腺エコー検査 / ○40歳以上の方 → マンモグラフィ検査 をお勧めしております。				
● 子宮がん検診				
14	子宮頸がん検査	視診・内診で子宮筋腫、子宮頸部ポリープ、卵巣腫大などを調べる検査です。	¥3,300	
	早期発見としての推奨度 ★★★			子宮頸部（子宮の入り口）を、医師が専用のブラシやヘラでこすって細胞を採り、異常な細胞がないか顕微鏡で調べる検査です。
15	HPV検査	子宮頸がんのリスクを調べる検査です。 ※子宮がん検診同時受診が必須です。	¥4,180	
	早期発見としての推奨度 ★★★			子宮頸部（子宮の入り口）を、医師が専用のブラシやヘラでこすって細胞を採り、HPVウイルスに感染しているか調べる検査です。

☆裏面へ☆

オプション検査のご案内

受診希望の方は、事前にお申込みください。

※更新日 2025年 02月

検査名		内容（解説）	料金（税込）
● 腫瘍マーカー			
16	CEA	主に、胃がんや大腸がんなどを調べる検査です。	¥1,870
	早期発見としての推奨度 ★☆☆	乳がん、胃がん、大腸がん、肺がんにかかっている方でも、大腸がんに対する陽性率は30-40%、肺がんは50%程度です。	
17	PSA	主に、前立腺がんを調べる検査です。	¥2,420
	早期発見としての推奨度 ★★★	前立腺がんに対する陽性率は80-82%で、対策型検診(市区町村や職場が実施する早期発見を目的としたがん検診)にも採用されています。	
18	CA19-9	主に、膵臓がんを調べる検査です。	¥2,090
	早期発見としての推奨度 ★☆☆	膵がん、胆のう・胆管がんに罹患している人でも、膵がんに対する陽性率は70-80%、胆道がんは50-80%です。スクリーニングとしての陽性的中率は低率で、胆石、膵炎、糖尿病などでも数値が上がることがあります。	
19	CA125	主に、卵巣がんを調べる検査です。	¥2,310
	早期発見としての推奨度 ★☆☆	卵巣がん、子宮がんにかかっている方では、卵巣がんは80%、子宮頸がんは30%以下です。子宮内膜症、良性卵巣腫瘍、妊娠、月経などでも数値の上昇があります。	
20	AFP	主に、肝臓がんを調べる検査です。	¥1,650
	早期発見としての推奨度 ★☆☆	肝細胞がんの患者さんの陽性率は49-71%。妊娠や肝炎でも結果数値が上昇します。	
21	男性セット 	CEA・CA19-9・PSAをセットで受けることができる検査です。	¥5,500
	早期発見としての推奨度 ★★★	CEAは大腸がん、CA19-9は見つけにくい臓器がん、PSAは前立腺がんのマーカーがセットになっています。PSA以外はがんの早期発見のちからは弱いです。	
22	女性セット 	CEA・CA19-9・CA125をセットで受けることができる検査です。	¥5,500
	早期発見としての推奨度 ★☆☆	CEAは大腸がん、CA19-9は見つけにくい臓器がん、CA125は卵巣がんのマーカーがセットになっています。	
<p>※ 一般的に腫瘍マーカーはがん細胞の特徴的な物質ですが、全体としてがんがなくても数値が高かったり、がんであっても小さいうちは高くなかなかたりすることが多いので、前立腺がんのPSA以外は対策型検診(市区町村や職場が実施する早期発見を目的としたがん検診)に採用されておらず、がんの早期発見にはあまり適さない検査です</p>			
● その他の血液検査			
23	TSH・FT4	甲状腺に關与するホルモンの分泌機能の異常の有無を調べる検査です。	¥2,970
	早期発見としての推奨度 ★★★	甲状腺機能を調べたいときには“必須”の検査です。	
24	B型肝炎検査セット	HBS抗原・抗体検査です。現在B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べます。	¥2,420
	早期発見としての推奨度 ★★★	B型肝炎ウイルスに対する抗原と抗体検査です。現在、B型肝炎にかかっているかどうかを調べます。検査したことがなければ、一度検査することをお勧めします。	
25	C型肝炎検査	HCV抗体検査です。現在C型肝炎ウイルスに感染しているかを調べます。	¥2,310
	早期発見としての推奨度 ★★★	C型肝炎ウイルスに対する抗体検査です。現在、C型肝炎にかかっているかどうかを調べます。検査したことがない人は、一度検査することをお勧めします。	
26	ピロリ菌抗体価検査	慢性胃炎や胃がんを起こすピロリ菌に感染しているかどうかを調べます。	¥1,100
	早期発見としての推奨度 ★★☆☆	抗体価が10以上あれば、ピロリ感染胃炎が疑われます。陰性の場合にはピロリ感染胃炎が否定的ですが、慢性胃炎が強すぎるためにピロリ菌が自然に排菌されたという可能性もあるので、次のABC検査がより正確です。	
27	ABC検査	ピロリ菌抗体価検査とペプシノゲンを用いて、胃がんのリスクを調べる検査です。	¥3,960
	早期発見としての推奨度 ★★★	ピロリ菌抗体価検査と胃ペプシノゲン検査を組み合わせた検査です。これによって胃炎の程度も評価できるので、ピロリ感染胃炎を正確に評価することができます。	
28	HbA1c	糖尿病を調べる検査です。	¥935
	早期発見としての推奨度 ★★★	糖化ヘモグロビンで、血糖によって糖化されたヘモグロビンの割合を表しています。糖尿病の診断に必須の検査です。	
29	アレルギー検査MAST48	食物を中心とした48項目のアレルギーを調べる検査です。	¥15,730
	早期発見としての推奨度 ★★★	ハウスダスト、食餌、花粉など48種類のアレルゲンに対するアレルギーに対する反応を調べる検査です。アレルギーが心配な方にお勧めします。	

血液検査